

■小川未明 **ネオ・ロマンの旗手から創作童話の先駆者となり、のち“童話作家宣言”を出すなどして分野確立に尽力。**

おがわみめい

新体詩抄・1882= 新潟県の現在の上越市で代々越後高田藩榊原氏の家臣をしていた家柄の長男として生れた。

初の対等条約1888= 6歳：小学校に入学。漢学塾と剣道場にも通う。

帝国憲法発布1889= 7歳：

足尾鉞毒始・1891= 9歳：

大本教・・・1892=10歳：高田尋常小学校に転入学。

日清戦争始・1894=12歳：上杉謙信を崇拜していた父が、寄附を集め、創設を許可された神社の建設地に通い、自然風物に親しむ。

日清戦争終・1895=13歳：高田中学に入学。  
\_学友と同人誌を発行。

子規句歌革新1898=16歳：先に神社のある春日山に移っていた父のあとを追って、祖母、母とともに移る。冬季は市内に下宿。

Bushidou・・・1899=17歳：未明を溺愛した祖母が死去。\_佐久間象山の高弟に学んで投稿した漢詩が掲載される。

ピアノ国産化・1900=18歳：\_学校になじまず、文芸や政治の雑誌を乱読。2度落第し、上京の志を抱く。

田中正造直訴1901=19歳：4年で退学し、上京。東京専門学校文科に入学。

教科書疑獄・1902=20歳：早稲田大学改称で学部英文科に転科。\_坪内逍遙の教えを受け、ラフカディオ・ハーンの講義に感銘。

日比谷公園・1903=21歳：\_小説を発表しはじめ、

日露戦争始・1904=22歳：\_逍遙から未明の雅号を与えられ、

日露戦争終・1905=23歳：早稲田大学を卒業。\*「**霧に雲**」が好評で、**新人作家として認められた。**

満鉄発足・1906=24歳：長岡市の女性と結婚。早稲田文学社に入り、島村抱月のもとで{少年文庫}を編集。

韓国反日暴動1907=25歳：長女誕生。読売新聞社に入り、社会部の夜勤記者となる。\_処女短編集「愁人」でネオ・ロマン派の旗手と目されるようになった。短編集「緑髪」。

アヲキ創刊・1908=26歳：“秀才文壇”の記者となる。\_ネオ・ロマン文学研究のため{青鳥会}を興す。

伊藤博文暗殺1909=27歳：“惑星”。\_記者をやめ、文筆で立とうと決意。

韓国併合・・・1910=28歳：\_第1童話集「赤い船」を出版するが、生活困窮、二児が栄養不良となる。

そうした中で、小説と童話の両方を書き続ける。

明治天皇没・1912=30歳：{読売新聞}に唯一の長編を連載。\_最初の感想小品集「北国の鴉より」。相馬御風の「小川未明論」。

大正政変・・・1913=31歳：次女誕生。

第一次大戦始1914=32歳：長男がエキリで死去。唯一の詩集「あの山超えて」。\_鈴木三重吉を訪ね、

21ヶ条要求・1915=33歳：\_鈴木三重吉の赤い鳥社から小説集「紫のダリア」を刊行するなど、童話を志向、

民本主義・・・1916=34歳：次男誕生。文科学会員、

本格政党内閣1918=36歳：長女が死去。

べつ仁条約・1919=37歳：著作家組合員。\_雑誌「黒煙」創刊。創刊された児童雑誌「おとぎの世界」を主宰。童話集「金の輪」。

大暴落・・・1920=38歳：流感により一家四人が重態となる。日本社会主義同盟の発起に参加、

原敬首相暗殺1921=39歳：\*「東京朝日新聞」に「赤い蠟燭と人魚」を連載して評判になると、

関東大震災・1923=41歳：雑司ヶ谷の家で大震災にあう。

護憲三派圧勝1924=42歳：創立されたフェビアン協会に入会。

治安維持法・1925=43歳：復刊された(解放)同人。「小川未明選集」の予約刊行開始。日本プロレタリア文芸連盟設立に参加。

日本時代始・1926=44歳：連盟を脱会。春日山の実家に後継者として夫婦養子を迎える。\*「**小川未明選集**」の完結を機に、“**今後を童話作家に”と題する有名な宣言を発表。以来没するまでこの決意どおりの道を歩む。「薔薇と巫女」がアメリカで翻訳出版された。**

金融恐慌・・・1927=45歳：最後の小説集「彼ら甦らば」。\_「未明童話集」刊行。日本無産派文芸同盟結成。日本童話作家協会創設。

共産党事件・1928=46歳：中国で「未明童話集」が翻訳出版。アナーキストの「矛盾」同人。\_新興童話作家連盟結成に参加し、

世界恐慌・・・1929=47歳：\_「**童話運動**」を創刊。自由芸術家連盟を結成し、

海軍軍縮条約1930=48歳：\_「**童話の社会**」創刊。この年刊行の2種の文学全集に入る。

満州事変・・・1931=49歳：\_「**童話研究**」が小川未明を特集。「未明童話集」が完結。

国際連盟脱退1933=51歳：童話集「雪原の少年」。アナーキストの解放文化連盟の設立を陰で協力。

芥川直木賞始1935=53歳：父が死去。

二二六事件・1936=54歳：「未明カタカナ童話読本」「未明ひらがな童話読本」。

日中戦争始・1937=55歳：母が死去。

大政翼賛会・1940=58歳：童話集「夜の進軍喇叭」。\_児童文化新体制懇談会発起人。

日米開戦・・・1941=59歳：

・・・1942=60歳：感想集「新しき児童文学の道」。

年金+総武装1944=62歳：童話集「かねも戦地へ」。\_少国民文化協会の第一回国民文化功労賞。

敗戦・・・1945=63歳：\_「**解放戦と発足の決意**」を発表。空襲下の東京で敗戦を迎える。

新憲法公布・1946=64歳：\_「**児童文学者協会創立に参加し、機関誌創刊号に「子どもたちへの責任**」を発表。野間文芸賞。

新憲法施行・1947=65歳：\_「**戦争はぼくを大人にした**」を発表。

三大事件・・・1949=67歳：\_「**児童文学者協会の初代会長に選ばれるが、**

朝鮮戦争始・1950=68歳：\***退く。「小川未明文学全集」刊行開始。**

独立回復・・・1951=69歳：\_「**芸術院賞。**

TV放送始・・・1953=71歳：\_「**芸術院会員。文化功労者。**

自衛隊発足・1954=72歳：「小川未明作品集」刊行開始。

インスタントラーメン・1958=76歳：「小川未明童話全集」刊行開始。

安保闘争・・・1960=78歳：

たいたい病始・1961=79歳：\_「**脳出血で倒れ、没した。**

未明の童話は、初期のネオ・ロマン主義、大正期の人道主義、昭和から戦後の生活主義と大別して三つの足跡をもつが、その本質は物語の展開というより、イメージの連続による世界で、いわば詩的メルヘンともいうべき特色が強かった。このため、60年ごろから、それまで日本児童文学の王道主流とされてきた未明童話に対し、否定的批判の動きがおこった。